2025 年度 国語 (第3回) ミニ解説

_

問一

文章の筋道をつかむ問題です。傍線部の直前に注目します。「潤は両親の離婚のことを言いたくないのだ。」と感じ取った弘毅が自分自身の話をすることで、潤が友人の問いに答えないですむように気遣ったのです。

問二

文章の筋道をつかむ問題です。傍線部と、傍線部の少し後に書かれている「親が来ていないのは弘毅と 潤だけだ」という部分とを合わせて考えます。

問三

文章の筋道をつかむ問題です。「汗臭さが染みついている」普段の体育館の様子と、よそ行きの支度をして訪れた保護者がたくさんいる「今日」の体育館の様子とが対比されています。

問四

文章の筋道をつかむ問題です。(I)「羨ましさ」という言葉の意味と、保護者が来ていないのが弘毅だけになったという状況とを合わせて考えます。(II) すぐ後の「母ちゃん、よく来たな」というセリフから、弘毅は潤の母が来たことそれ自体を喜んでいることが読み取れます。

問五

文章の筋道をつかむ問題です。傍線部は少し難しい言い回しになっていますが、「保護者の在不在は」「影響しない」という部分に注目し、「保護者がいてもいなくても、よっし一はいつも通りの口調で話していた」ということを読み取ってください。

問六

文章の内容を大きくつかむ問題です。傍線部より後の内容を読むと、よっしーは弘毅のために張り切って行動する人物であることがわかります。イと答えた人が多いと思いますが、問題文の最後の方に「お客さんの行列を思い出して~なぎばあとお客さんに悪いことしたなと思った。」と書かれていることに注目してください。もしイのように「客をほったらかしにして来た」とよっし一が言ったら、弘毅は家の様子を心配するのではないでしょうか。そこで、「弘毅に心配をさせないように、よっし一はわざと『どういうわけか客が来ない』と言ったのではないか」と考えて、ウを解答とします。よっし一の弘毅に対する思いを深く読み取ることで、正解を選ぶことがポイントです。

間七

文章の筋道をつかむ問題です。傍線部の前の「この原稿用紙は~それでこれが買えたんだ。」に注目します。家族への感謝の思いが一番よく表れているウが正解です。弘毅の父は会社員なので、エは誤りです。 問八

文章の筋道をつかむ問題です。脱落文に書かれている「だけど」「本当だ」に注目すると、「クラスのみんなは〜嘘つきだと思うだろうか。」という一文の後に脱落文が続くと判断できます。直前の一文に書かれている「発表と実際の文章」と、脱落文に書かれている「書いたものも、発表したものも」とが対応していることも、ヒントになります。

問九

文章の筋道をつかむ問題です。「よっし一が学校のレクレーションに行ったことになぎばあが気付いた」 ということだけでなく、問六の解説でも触れたように、よっし一が弘毅のことを思って行動した、という こともポイントになります。理由を答える問題なので、「から。」「ので。」などの言葉を用いて解答をまと めます。

問一

設問文には「筆者自身が森林総合研究所キャンパス内で調査して、カブトムシを食べたことを確認できていない生物」という条件があります。これに該当する生物は、「ムクドリ」と「フクロウ」だけです。本文の「フクロウ」については、「京都府内の林」での事例報告と、「研究所のキャンパス内にも住み着いていた」という記述にとどまり、「カブトムシを食べたこと」を、筆者自身が確認できていません。

問二

傍線部の直前には、「私も、樹液場でカラスがカブトムシを食べている可能性が高そうだとは思いましたが、」と筆者の予想があり、また、傍線部の五行前から三行前にかけて正解選択肢のウと同じ内容の記述があります。以上の二点から考えると正解が選べます。

問三

選択肢アとウはそれぞれ、文の後半部分が本文にはない内容です。また、エも本文にはない内容で す。本文をよく読みましょう。

間四

傍線部二行前からの三文をまとめます。「二十字以内」という少ない字数でまとめる必要があるため、 解答例のように簡潔にまとめましょう。

問五

接続詞の問題は、前後の文の内容をよく考え選びましょう。 I は、前に述べた内容の結果として、後の部分につないでいるのでオとなり、II は、後の内容は前に述べた内容と反対の内容になっているのでイとなり、III は、後の文が前の文の内容を補足的に付け加える内容になっているのでエとなります。 問六

慣用的表現の問題です。傍線部の段落の内容から、「苦労する」という意味のウを選びましょう。 問七

(1)は、傍線部の実験がどのようなものか書かれている前の章をよく読みましょう。章の最初に端的に書かれていますので、十六文字かどうかに注意して解答しましょう。(2)は、実験結果は二点あります。傍線部の次の文で「性比について」の結果が述べられています。また、傍線部の三行後に、「体の大きさについては、」と結果を述べています。その後の「つまり」という結果をまとめた部分に注目しましょう。この二点を本文中の言葉を上手く用いてまとめてください。

問八

最も正答率が低かった問題です。正解が傍線部の近くにあるとは限りませんので、全体をよく読んで 考えましょう。実験の前に結果を「予想していた」のですから、実験について書かれている前の章の中 で、結果と同じ内容が書かれているところを探し、解答してください。

\equiv

①「再燃」は「念」、⑥「反らす」は「背」、⑦「供える」は「備」の誤りが多くありました。訓読みも 正確に覚えるようにしましょう。また、⑧「空前絶後」では四文字とも正しく書けていた人が少なく、 差がつきました。